

平成26年度第1回花巻市立図書館協議会 会議録

- 日 時 平成26年8月28日(木) 午前10時～正午
- 場 所 花巻市立花巻図書館 会議室
- 出席者 (1) 委員
市川浜委員、門馬優子委員、高橋則子委員、佐々木さつき委員、日下明久美委員、坂本知彌委員、佐藤三恵子委員、白藤祐三委員、佐藤寧委員(計9人)
- (2) 部長及び図書館長
細川祥生涯学習部長、佐々木昭司花巻図書館長、多田広美大迫図書館長、小原茂隆石鳥谷図書館長、菅野和東和図書館長
- (3) 事務局
佐藤純一花巻図書館副館長、吉田郁子花巻図書館業務係長、佐藤和子技能主査
- 欠席者 2名(阿部祐基委員、和田政男委員)
- 傍聴人 1名

●次第及び協議内容等

- ・会議に先立ち、細川祥生涯学習部長から委員に委嘱状を交付
- ・会議成立の報告(佐藤花巻図書館副館長)
委員11名中9名出席。出席委員が構成員の過半数を超えているので、図書館協議会規則第7条により本会議が成立することを報告

1 開会(佐藤花巻図書館副館長)

2 部長あいさつ(細川祥生涯学習部長)

平成26年度第1回の図書館協議会に委員の皆様にお忙しいところを出席いただきましてありがとうございます。本日は協議事項といたしまして、昨年度事業の報告や前任委員の方々にご承認いただきました平成26年度の基本方針に基づく事業の実施状況などをご協議いただくこととしております。また、その他といたしまして、新しい図書館に関する現在の状況などをお話申し上げたいと思いますので、委員の皆様方のさまざまな視点でのご意見等をいただきたいと存じますので、よろしく願いいたします。

3 委員紹介

資料添付名簿順に各委員から自己紹介

4 事務局紹介

部長及び花巻図書館、大迫図書館、石鳥谷図書館、東和図書館の順で自己紹介

5 協議会概要説明

事務局から花巻市立図書館協議会について、条例及び規則により説明

6 会長及び副会長の選出

- ・事務局から、協議会規則第5条により会長及び副会長を委員の互選により選出することとなっている旨説明。どのような方法で選出するか委員にお図りした。
- ・事務局案との声あり、ほかに特に意見がなかったことから事務局案として坂本委員を会長にお願いしたい旨説明
- ・委員全員異議なく、坂本知彌委員を会長とすることに決定

- ・坂本会長が会長席に着き、皆様のご協力をお願いしたい旨挨拶
- ・坂本会長が副会長の選出について、会長からの指名をお願いして良いか委員に回り、門馬優子委員を副会長をお願いしたい旨説明。全委員異議なく門馬優子委員を副会長とすることに決定

7 議題（協議会規則により会長が議長となる。）

（１）平成２５年度花巻市立図書館の事業実施状況等について

- ・平成２５年度花巻市立図書館の事業実施状況について、花巻図書館から順番に説明
花巻：吉田係長、大迫：多田館長、石鳥谷：小原館長、東和：菅野館長
- ・平成２５年度決算について佐藤副館長から説明

（質疑）

（坂本知彌会長）

ただいま、事務局より説明いただきましたが、ご質問等ありませんでしょうか。

特に質疑、意見等なし

（２）平成２６年度花巻市立図書館運営方針及び事業計画について

- ・平成２６年度花巻市立図書館の運営方針について、佐々木花巻図書館長から説明
- ・平成２６年度花巻市立図書館の事業実施状況について、花巻図書館から順番に説明
花巻：吉田係長、大迫：多田館長、石鳥谷：小原館長、東和：菅野館長
- ・平成２６年度予算について佐藤副館長から説明

（質疑）

（坂本知彌会長）

ただいま、平成２６年度の事業の実施状況及び平成２６年度の予算について説明いただきましたが、どなたかご質問等ありませんでしょうか。

（佐藤寧委員）

東和図書館の雨漏りについてですが、雨漏りは震災の影響によるもののでしょうか。それとも建物の構造的なことによるもののでしょうか。

（菅野東和図書館長）

東和図書館は、管理棟部分は平成３年に建設された旧東和町の総合情報センターで、図書館棟は、平成１７年１２月に建設しております。その古い棟が２０年以上すぎて雨漏りがしてきているため、修繕することとしたものです。図書館棟は、まだ新しいので大丈夫です。

（市川浜委員）

図書館の本の貸出し数や利用者数などいろいろな利用統計が出ていますが、今まで説明のあった事業の実施報告や事業計画をお聞きしますと、各館とも創意工夫を凝らしながら企画展をはじめ、いろいろな講座などを実施しており、かなりの方が図書館を利用しているようですので、このようなものも利用統計として整理することによって、今年の事業は良かったとか、今回は参加が少なかったなど今後の事業実施の参考になると思われませんが、いかがなものでしょうか。

（佐々木花巻図書館長）

感覚的な部分もありますが、たしかに継続して同じような事業を実施している場合は、統計的に取れると思いますが、各館ともいろいろ創意工夫をして特色ある事業を組んでいますので、大枠として捉えることは可能かと思いますが、細かくは比較検討がしづらいのかなと思います。せっかくならば事業に取り組んでいるのに統計的データがないのということでお話をいただいたことと思いますので、内部でも検討していきたいと思います。

（市川浜委員）

各館とも企画展や映画会などそれぞれ目標を立てて努力して実施されていることと思います。多くの方がこのような事業に参加いただくことによって本の貸出しなどの統計の数字にも現れて

いると思われまので、そのようなことも必要ではないかと思ひ申し上げたところす。

(佐々木花巻図書館長)

貴重なご意見、ありがとうございます。

(日下明久美委員)

平成25年度の事業実施結果や統計資料を見ると、事業の実施状況のところ実績だけで前年同期の数字がないので比較できない。毎年、単年度で報告が終わってしまっているという印象を受けます。比較できるものがついていれば、もう少し工夫が必要ではないか等の検討ができるのではないかと思います。

(佐々木花巻図書館長)

ご意見、ありがとうございます。次回からわかりやすい資料作りに努めてまいりますので、よろしくお願ひいたします。

(門馬優子委員)

今年度計画の中で、東和図書館では震災を忘れないというテーマで企画展を行っていますが、ほかの3館ではそのような災害に関する企画が見当たらないようですが、これからも大きな災害が起こることも考えられますので、防災と3年前の震災に関する企画を各館でも取り組んでいただければ思ひます。

(佐々木花巻図書館長)

わかりました。

(坂本知彌会長)

議長からということで恐縮ですが、私、学童クラブにもかかわっておりますので、大迫図書館の「お話でてこい」という事業が日曜日に実施されていますが、日曜日は子供たちは何かと忙しいので、土曜日に実施することはできないものでしょうか。花巻図書館で土曜日に行っているお話会に、私たちの学童クラブの子供たちが参加させていただいていますが、子供たちはそのお話会を非常に楽しみにしており、子供が自然に図書館に足が向くようになると思ひますので、土曜日の実施をご検討いただければと思ひます。よろしくお願ひします。

(多田大迫図書館)

わかりました。

(白藤祐三委員)

基本的なことでもありますが、まず図書資料の充実については毎年力を入れて実施いただければと思ひます。また、同じように利用促進についても力を入れていただきたいと思ひます。それと同時に、活動実績や事業計画では各館ともいろいろなイベントや企画を実施されていますので、これにも力を入れていただきたい。それぞれプチコンサート、絵画やいろいろな展示企画展、映画会、大震災のような特別展などいい内容のものを企画されていますので、そのようなものも積極的に取り組んでいただきたいと思ひます。ただ、予算等の面で職員の負担が大きくなっているようですので、その点はボランティアグループも活発に活動していますので、そういう方々に協力をいただきながら、パワーアップしていただきたいと思ひます。それから、新図書館におけるサービス計画について、新図書館の実施前の取り掛かる時期にも積極的に参加して、図書館としての意見を申し上げ、反映されるように努力していただきたいと思ひます。

(佐々木花巻図書館長)

貴重なご意見、ありがとうございます。予算の関係もありますので、新年度に向けて努力してまいります。

(坂本知彌会長)

ほかに、ご意見等ありませんでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、次に移ります。

(3) その他

①（仮称）花巻中央図書館整備の進捗状況について

細川生涯学習部長から花巻中央図書館整備の現在の進捗状況を報告

- ・新図書館整備については、市立図書館は日々図書館運営を行っていることから、生涯学習部生涯学習交流課に複合施設整備室を設け、そこで担当している。
- ・第一候補地である旧花巻厚生病院跡地に図書館、中ホール及びこどもの城の3複合施設を建設することで基本設計を発注している状況である。
- ・基本設計でレイアウトをいろいろ検討したが、必要と思われる駐車場スペースがどうしても確保できない。特に3施設で行事等が重なった場合は、駐車できない状況が予想される。
- ・複合施設のほかに医療施設の問題等もあり、また、首長も変わったことから図書館の単体整備も含め、市民の方々のご意見を伺いながら、再度、規模、候補地等の見直し作業をやらざるを得ない状況になっている。
- ・また、市街地の活性化、人口減少対策など喫緊の課題もあることから、国土交通省のコンパクトシティ事業の活用も視野に入れ、総体的に検討する必要があるため、現在行っている図書館整備の検討段階を今一度手前に戻した状態で、規模、場所、サービス内容等を含めた計画を市民の方々にお示しして、ご意見をいただきながらステップを踏んで、市民に喜んでいただける施設の整備を進めていくことで、現在検討している。

委員から、悔いのないよう十分に時間を掛け、市民が望んでいる図書館を整備していただきたいとの意見があった。

②花巻市立図書館の利用範囲の拡大について

佐々木花巻図書館長から花巻市立図書館の利用拡大について説明した。

- ・近隣市町より花巻市立図書館の利用について要望があった。
- ・近隣市町の図書館利用範囲の状況を調査した結果、盛岡市、紫波町が花巻市を利用可能範囲としていた。
- ・花巻市も、今後広域的な利用による開かれた図書館運営を行うため、隣接する自治体住民も利用ができるようにしたいと考えている。
- ・近隣市町は、花巻市に接する盛岡市、紫波町、雫石町、西和賀町、北上市、奥州市、遠野市及び宮古市とする。
- ・協議会委員の方々からご意見をいただき、了解いただければ規則を改正し、対応することとしたい。

時代の趨勢でもあり、また、このようになってくれば多くの図書資料が共有できるというメリットも出てくるので、協議会としては、利用拡大についておおむね賛成であるとの意見をいただいた。

8 その他

特になし

9 閉会（佐藤花巻図書館副館長）